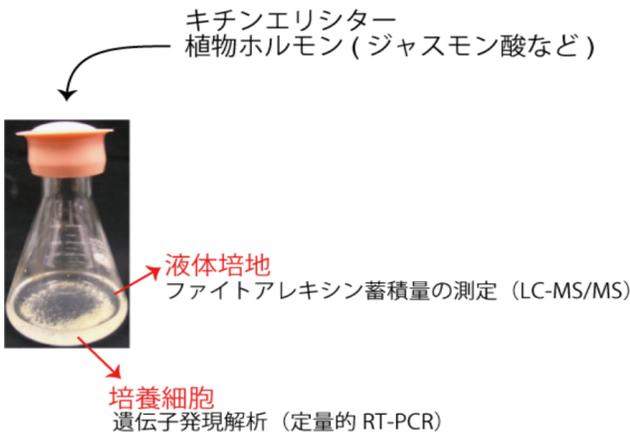


バイオサイエンス学科 論文発表

【発表者について】 アンダーラインは本学教員および研究員、○は発表者、※は卒研生または卒業生

<p>題名</p>	<p>Identification of target genes of the bZIP transcription factor OsTGAP1, whose overexpression causes elicitor-induced hyperaccumulation of diterpenoid phytoalexins in rice cells.</p>
<p>掲載雑誌</p>	<p>PLoS One (2014), Aug 26; 9(8): e105823.</p>
<p>著者</p>	<p>Miyamoto <u>K</u>, Matsumoto T, Okada A, Komiyama K, Chujo T, Yoshikawa H, Nojiri H, <u>Yamane H</u>, Okada K (植物化学研究室)</p>
<p>概要</p>	<p>イネのジテルペン型ファイトアレキシンの生産を制御するマスター転写因子OsTGAP1の過剰発現体カルスにおいては、キチンエリシター処理によりジテルペン型ファイトアレキシンの生産が劇的に増大する。本研究では、OsTGAP1過剰発現体カルスを用いて、ChIP-Seq 法によりイネゲノム上のOsTGAP1の標的遺伝子の結合位置を同定し、ジテルペン型ファイトアレキシシン生成遺伝子の発現制御に新規な機構が機能していることを示唆した。</p>
<p>関連画像</p>	 <p>キチンエリシター 植物ホルモン (ジャスモン酸など)</p> <p>液体培地 ファイトアレキシシン蓄積量の測定 (LC-MS/MS)</p> <p>培養細胞 遺伝子発現解析 (定量的 RT-PCR)</p>